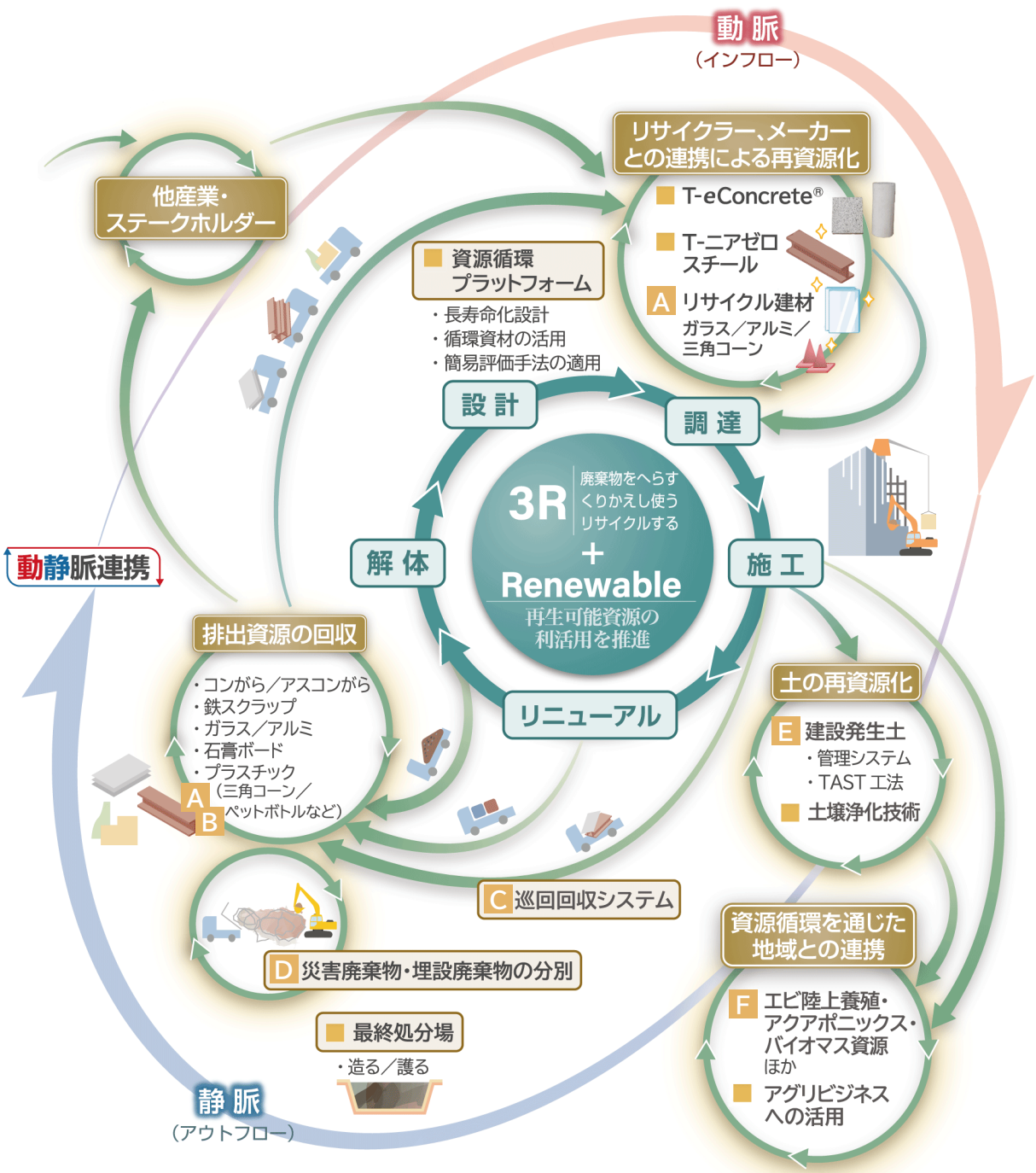
大成建設がつくる資源循環の輪

■ 資源循環コンセプト図

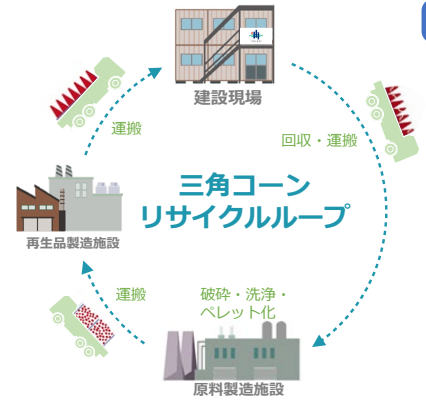
大成建設は、様々なステークホルダーとの連携により再生可能資源の循環利用を推進することで、持続可能な社会の実現に寄与します。



■ 連携による再資源化

A 三角コーンリサイクルル-プ

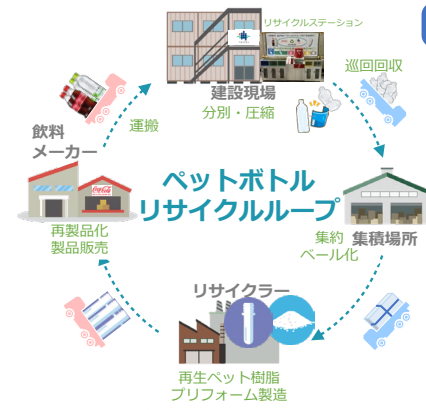
口頭発表



（株）八木熊との協業

B PETボトルリサイクルループ

口頭発表

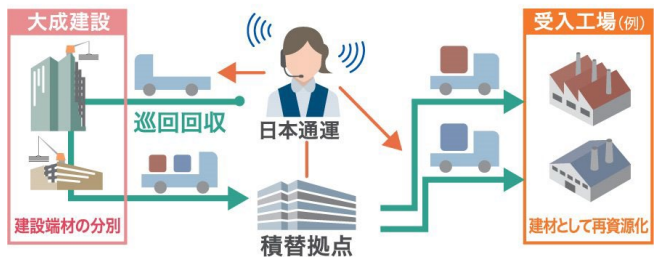


コカ・コーラ ボトラーズジャパン（株）・日本通運（株）との協業

C 巡回回収システム

建設副産物巡回回収システム

令和6年度 3R推進功労者等表彰 内閣総理大臣賞

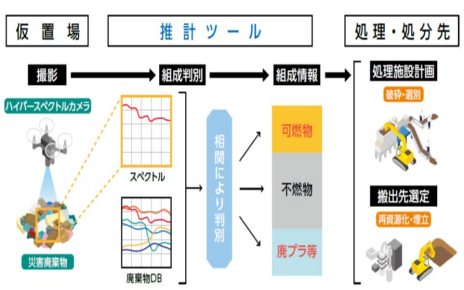


日本通運（株）との協業

D 災害廃棄物

組成判別システム

口頭発表

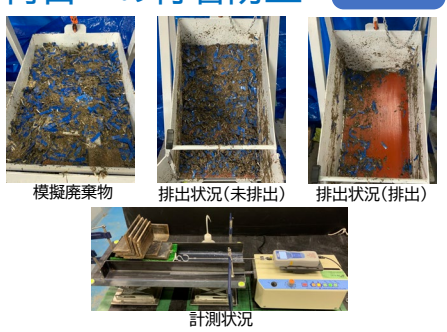


共同研究：パスコ（株）

D 災害廃棄物

荷台への付着防止

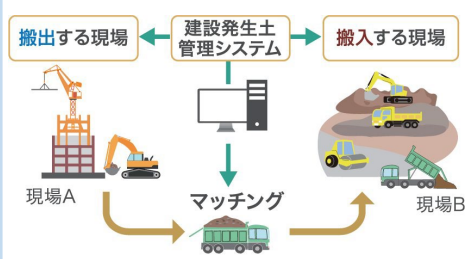
口頭発表



共同研究：テクニカ合同（株）

E 建設発生土

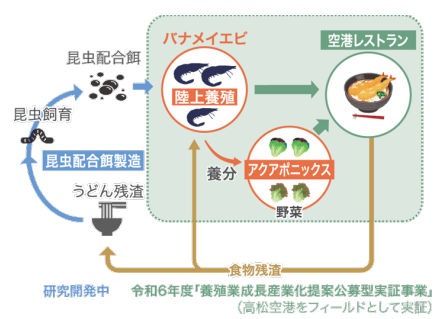
建設発生土管理システム



運用中

F 地域連携

陸上養殖・ｱｸｱﾎﾟﾆｯｸｽ



研究開発中　令和6年度「養殖業成長産業化提案公募型実証事業」（高松空港をフィールドとして実証）

※1 飼育水の窒素、リンを水耕栽培の肥料として循環
※2 フードロスで育成した昆虫をエビの餌として循環

TAISEI CORPORATION